

### 『虹のかけら～もうひとりのジュディ』

2018年5月、「Keiko Toda 60years Anniversary」として女優・戸田恵子が演劇家・三谷幸喜との最強タッグで上演した東京スパイラルホールでの公演は即日完売。大好評で幕を閉じた本作が、早くも2019年長久手に登場！

映画「オズの魔法使い」で全世界のアイドルとなった、天性のミュージカルスター、ジュディ・ガーランド。その人生は数奇なものでした。そしてジュディと同じ名を持ち、彼女の付き人として、専属の代役として、長年に渡って影のように寄り添った一人の女性、ジュディ・シルバーマン。ガーランドを愛し続け、そして憎み続けたもう一人のジュディの物語をお届けします。



【出演】 戸田恵子



【構成・演出】

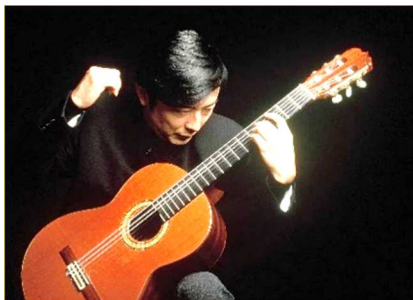
三谷幸喜

日時:11月24日(日) 料金:【前売・当日】  
 13:30開場/14:00開演 1階席:フレンズ会員(前売りのみ)4,000円  
 会場:森のホール 全席指定 一般5,000円  
 ※未就学児入場不可 2階席:フレンズ会員・一般3,000円  
 学生2,000円

【音楽監督】 荻野清子  
 【ピアノ・アレンジ】 荻野清子  
 【ベース】 平野なつき  
 【ドラム】 今井ブン

### 名演への招待シリーズ 19

## 山下和仁 ギター・リサイタル 「ゴヤの絵による24のカプリチオス」全曲演奏会



撮影:田井夙虫 提供:日本クラウン

日時:11月16日(土) 14:30開場/15:00開演  
 会場:森のホール 全席指定  
 ※未就学児入場不可  
 料金:【前売・当日】  
 フレンズ会員:3,000円  
 一般:3,500円  
 学生:2,000円

クラシックギター界の天才・山下和仁による、文化の家初となるギターリサイタルです。今回のプログラムは、イタリアの作曲家マリオ・カステルヌオーヴォ・テデスコ(1895-1968)による「ゴヤの絵による24のカプリチオス」全曲演奏。この作品はその名のとおりスペインの画家ゴヤの銅版画集「ロス・カプリチオス」からインスピレーションを受けて作曲されました。30年前に山下和仁によって世界初演され、国内では昨年東京で再演され話題となっています。伝説の名演が、ここ長久手でもよみがえります。

### 《 関連レクチャー 》

フランシスコ・デ・ゴヤ「ロス・カプリチオス」解説  
 ゴヤの版画集「ロス・カプリチオス」とは？作者のゴヤとは？  
 聞けばコンサートがより楽しくなるレクチャーを開催します。

日時:10月26日(土) 14:00開始 会場:光のホール  
 料金:500円(当日支払い) 講師:高梨光正(愛知県立芸術大学准教授)

### ひとりごと

ふと耳にした曲が生涯の友になることがある。  
 「ワルツ・フォー・デビー」もそのひとつ。  
 昔の曲は優しくて心に響くものが多い。 (み)

## 「終活」に寄り添って ほっとすべーす

長久手市在住 S

一年半前、長く独りで暮らし、親族とも疎遠で「誰の世話にもならない！」と豪語していた叔母が重度の圧迫骨折で介護認定を受けることとなり、終活へのお付き合いが始まりました。自立型高齢者住宅への転居や度々の入院が影響して出始めた認知、がんの発症により少しずつ弱っていく姿を目の当たりにして、負担に感じていた介護がいつしか私自身の未来への学びに変わっていききました。

新しい環境への不安からか、夜中に緊急ボタンを押し救急車を呼ぶ日が続き、駆けつけては枕を並べるうちに青春時代、親兄弟の話を始める姿に次第に可愛らしさを垣間見た不思議な日々でもありました。

介護度が少し低くなった今でも時々々だにボケやわがままが出て私の中のマダムは噴火寸前の時がありますが、「あなた、大変だったわね、次は誰のお世話をするの？」たまに発する言葉に、「もう次が控えているわよ」と返す余裕も出てきた私です。さて、いつまで一緒にしようか？ おばさま。